

## 事業名

笛舞小学校人権教室

## 趣旨・目的

- ・人権とは何か、日常生活の中に隠れている人権侵害がないかを考える機会とする。
- ・一人一人の違いを認め、友達を大切にしていこうとする気持ちを育てる。
- ・本時のねらい  
「名前は生きていくことの証。それには親の深い愛情や願いが込められてことに気付かせ、命を大事に精一杯生きていくこと、一人一人の違いを認め、友達を大切にしていこうとする気持ちを育てる。」

## 取組の様子



講話をしている様子



来校した人権擁護委員の皆さん

## 取組内容

◎対象は本校の3、4年生児童4名 令和4年11月16日実施  
人権擁護委員4名が来校し、DVDの視聴やロールプレイングを交えて身近にある「名前」を題材に人権を尊重する気持ちを芽生えさせる教育活動として実施した。

◎実施後の児童の感想（原文のまま）

- ・名前はお家の人と考えて付けてくれたものだから、相手のことを大切にしてお過ごしていきたいと思います。
- ・名前には、お家の人のお思いがあり、一人ひとり違うと気づくことができました
- ・名前をばかにしたり、相手を傷つけたりしないようにしていきたいです。

## 学校の概要など

- ・校区は、日高管内東端えりも町の西側に位置し、様似町に隣接している児童数21名の完全複式の小学校。開校は1883年。
- ・コンブ漁が盛んな地域であり、高齢化が進むものの若い後継者がいるため、児童数が維持されている。地域の学校として住民が教育活動に大きく関わっている。

学校URL：<http://erimo01.wp.xdomain.jp>